

令和3年度 自己評価に関する報告書

1. 幼稚園の教育目標

じょうぶなからだでげんきなこ みんなでなかよくあそべるこ ゆたかなところ、のびのびしたこ

2. 本年度に定めた重点的に取り込むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- ・保護者へ子どもたちの園での様子を必要に応じて話をする
- ・園児の学びに向かう力や、社会性を育てるよう心掛ける

3. 評価項目の達成及び取組状況

①アンケート実施期間：令和4年3月 対象：令和3年度 年長児保護者

評価項目 A：達成できている B：おおむね達成できている C：あまり達成できていない D：全く達成できていない	結 果			
	A	B	C	D
1) 保育者の子どもたちへの対応は、適切である	87%	12%	0%	0%
2) 保育者は必要に応じて、園での子どもたちの様子を保護者の方に話をしている	76%	23%	0%	0%
3) 年齢に応じた、子どもの頑張る力を伸ばすことが出来た	92%	8%	0%	0%
4) 年齢に応じた、子どもの社会性を伸ばすことができた	86%	14%	0%	0%

②職員に対し、アンケートを実施。結果は、省略。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価考察

昨年度同様、コロナ禍の中、可能な限り行事を進め、子どもたちの健康、心の成長を第一に考え保育を行ってきた。上記の「2) 保育者は必要に応じて、園での子どもたちへの様子を保護者の方に話をしている」の項目について昨年度より良い評価を得ることができた。バス通園の保護者との連絡が電話や書面での連絡となり、日々の保育、子どもたちの成長を伝えることが難しいので、保育中の日々の様子を写真撮影や動画で公開するなど、来年度も引き続き重要事項として取り組んでいきたい。懇談会等が短縮を余儀なくされ、保護者から意見を聞く機会が減ってしまった。一生懸命、保育に取り組んできた思いが、適切に保護者へ伝えられているか不安な1年であった。職員の評価については、今後重点的に改善して欲しい点を各自に伝え、改善目標としてもらった。研修がZOOMになったことにより、全員で研修に参加できたことは、良かった。幼稚園全体目標に「園児の学びに向かう力や、社会性を育てる」を掲げており、多くの保護者から達成の評価を得ることが出来た。職員アンケートにおいても多くの者が保育を行う上で心掛けており、達成することが出来ていた。引き続き来年度も全体目標とし、卒園までに一人一人の園児に身に着くように保育を進めていきたい。